



発売元: Studio N.A.T  
NAT-08401

## ピアノ・デュオ ドゥオール

藤井隆史&白水芳枝の二人による若手デュオ、ドゥオールのデビュー・アルバム。

このところピアノ連弾や2台ピアノによるアルバムや楽譜が数多くリリースされてきているが、この二人も大変素晴らしいアンサンブルを聴かせる、今後最も期待の持てるデュオである。

藤井は、東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、同大学卒業、同大学院修了。これまでに名和田靖子、武田宏子、植田克己、クラウス・シルデの各氏に師事。現在、東京藝術大学音楽学部にて後進の指導も行なっている。一方白水は、兵庫県立西宮高等学校音楽科、東京藝術大学卒業。これまでに志水英子、藤幾世子、大富栄里子、 笹間春子、井内澄子の各氏に師事。

二人共に文化庁、野村国際文化財団、DAAD（ドイツ学術交流会）より奨学金を得て、ドイツ・マンハイム音楽大学大学院演奏家課程（ソロ）、ピアノ・デュオ科を最優秀修了。各々ソリストとして日本及びヨーロッパでのコンクールに多数入賞し、東京文化会館他でのソロ・リサイタルやオーケストラとの共演、NHK・SWR（ドイツ）・ドイツラジオベルリン他放送出演など、各地にて活動を行なう。2004年にドイツでピアノ・デュオを結成後、数々の国際コンクールに入賞。

本アルバムを聴く限り、二人共、非常に優れた音楽性と高度な技術を持ち合わせており、さらに絶妙のコンビネーションで、独自の音楽を奏でている。他のデュオもそうだが、特にドゥオールの二人は、お互いを尊敬し合い、また良き理解者同士であることが、素晴らしい音楽表現へつながるのではないだろうか。

収録曲は、ルトスワフスキ：パガニーニの主題による変奏曲（2台ピアノ）、ラヴェル：スペイン狂詩曲（1台4手）、シューベルト：幻想曲 へ短調D940（1台4手）、ラヴェル：ラ・ヴァルス（2台ピアノ）。